

2022年7月25日

各 位

株式会社 北九州銀行

株式会社荒木工作所の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

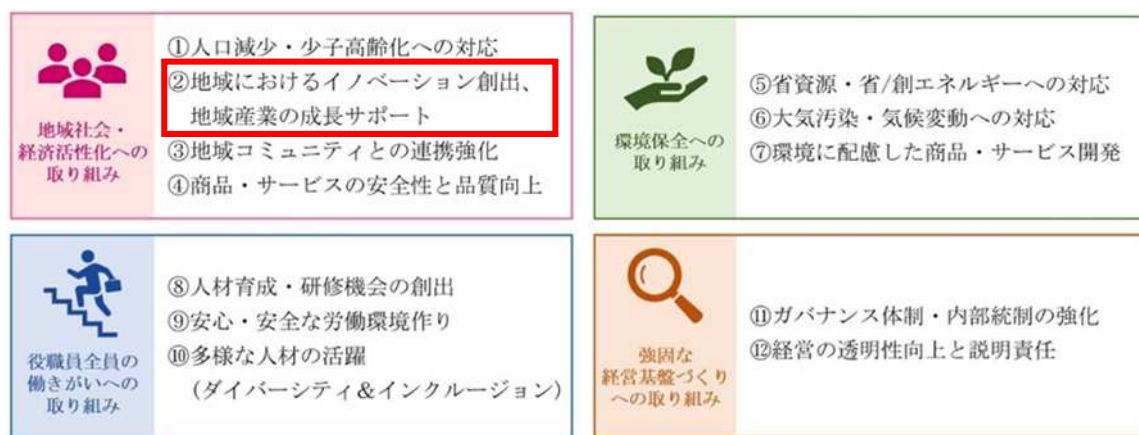
1. 企業概要

企業名	株式会社荒木工作所
所在地	福岡県北九州市八幡西区黒崎城石1番2号
代表者	荒木 健吾
業種	設備工事業
URL	http://www.araki-kousakusyo.co.jp

※株式会社荒木工作所の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



以 上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



株式会社 荒木工作所 SDGs宣言

当社は、「私たちは未来への価値ある仕事を創造すべく、日々自分の能力を磨き、挑戦を続け、お客様の信頼に応え社会に貢献できる会社を目指します」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年6月20日
株式会社 荒木工作所
代表取締役 荒木 健吾

重点項目(ターゲット2030)

基幹産業を技術で支える

長年培ってきた加工技術を活かし、お客様の信頼に応え日本の基幹産業を支えます。“礼儀正しくさわやかな技能集団”を目指し、これからも努力を続けてまいります。

【主な取り組み】

お客様のニーズに応じたオーダーメイド製品の製作
オンライン商談の導入
過去災害事例の社内勉強会開催



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題であると認識し、省エネルギー化、省資源化による環境負担の低減に努め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

LED照明の導入、空調使用時の省エネ推進
ペーパーレス化の推進、節水、水質汚染対策実施

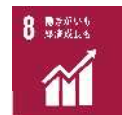


安心して働ける職場づくり

ワークライフバランスを重視し、すべての社員が能力を最大限に発揮できる職場づくりを目標とし、スキルアップへの支援や、社員の健康維持に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

年4回のメンタルヘルスに関する面談の実施、資格取得・研修費などの会社負担、OJT、新入社員研修制度の導入、年間休日122日、社員のPET検診費用全額負担、年2回社員向け業績説明会の開催



地域との共存

自社が地域の一員であることを自覚し、地域行事への支援、地域商品の積極的な利用を通じて地域との共存を図ります。事業活動を通じて地域の持続可能な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

事務所周辺の清掃活動の実施
地域行事への協賛
地域商品の積極的な利用



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。